



TEAM 北小

～地域とともに
にある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校
学校だより第10号
令和5年11月2日
校長 白浜 弘康

朝夕がめっきり寒くなってきました。朝の見守り活動をしていると中山ダムで写真のように霧が立ち上っているのを見ることができます。蒸気霧というそうです。冷気が暖かい水面に流れてきて起こる現象です。季節は着実に進んでいっています。



時津町読書感想文発表・ビブリオバトル大会

10月28日(土)とぎつカナリーホールにて行われました。3年3組馬場萌衣加さんと4年2組桑原英都さんが北小の代表として発表しました。二人とも練習の時よりも落ち着いて、聞く人のへの相手意識をもった発表をすることができました。普段の学習の成果が表れていました。

中学生は、ビブリオバトル(知的書評合戦)でした。自分が気に入った本を会場の皆さんに紹介します。「読んでみたい」と思わせるために本の内容紹介を工夫したり、自分の経験と重ね合わせて説明したりします。最後は会場の皆さんの投票でチャンプ本が決まります。卒業生もよく頑張っていました。

時津町PTA連合会会員研修会

10月26日とぎつカナリーホールで行われました。「子どもと話そう 自他を大切にする性教育」と題して、長崎助産師会の森川様からお話をいただきました。SNSの普及で子供の性被害が増加しています。「命を大切にする」「自他を思いやる」という視点でどのように子供にかかわっていくか、助産師の立場からお話をいただきました。

長崎県が作成している「PTAなび」には、PTAの基礎知識として最初に「PTAは大人が学ぶ団体です」とあります。PTA活動を通して学ぶこともありますが、今回の講演会は学ぶところが大きかったのではないのでしょうか。

私はSNSの被害と加害ということが特に勉強になりました。他市町の校長と話をする機会があった時にも、「ゲーム依存」になっているや「SNSで他人の情報を拡散させてしまい警察沙汰や裁判沙汰になっている」などの話も聞きました。裏面に一般社団法人安心ネットづくり促進協議会の保護者向けリーフレットを付けております。合わせて下記のリーフレットも参考にしてください。

【参考】

- ・「ネット・スマホのある時代の子育て」

内閣府 HP→ネットの危機から子供を守るために→普及開発啓発リーフレット集

- ・「子どもをネットトラブルから守るために保護者の皆様へのお願い」

長崎県 HP→メディア環境改善事業→フィルタリングサービス等の利用をお願いします

- ・文科省 HP→情報モラル教育ポータルサイト→学習コンテンツ・啓発資料

〈学校教育目標〉 家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。



1億人のネット宣言
もっとグッドネット

安心ネットづくり促進協議会

小学生の保護者のみなさまへ

**ルール・モラル・マナーを守って安全に使える子に育てるには
保護者の使い方や親子のコミュニケーションが重要なのです**

小学校に上がる頃には、デジタル機器を使う習慣ができてしまっている子も少なくないようですが、学校に行くことで規則正しい日中を過ごせるようになるのでは？

正しい生活習慣を身に付けるには、大人に褒められたり、叱られたりの効果が出やすいこの時期が最適。

子供の良いお手本になるように、ネットの使い方や生活を見直してみましょう。



現実社会でも、ネットでも、家庭でも、決まりや約束を守る習慣を！

小学1年生でもわかるのに、徹底するのは難しいのが「ダメなものはダメ」。たとえば、食事中にスマホやゲーム機を触らない約束なのに、外食時に料理の写真を撮る保護者の姿……子供の目にはどう映るでしょう？ 学校へは持ち込み禁止なのに、「今日は用事があるから持って行って」とハンカチにくるんだケータイをランドセルに入れたら、子供はどう思うでしょう？

実は、こんな日常の些細なことが、「ルールは自分の都合で守らなくてもいい」と教えていることになるのです。子供の目がある時間帯は、保護者が子供に守ってほしいことの見本を示しましょう。



法律やルールを守れない人に、いい人なんていない！を徹底しよう

よくある質問1 ネットで子供が騙されるトラブルがあるようですが

「アイテムをあげるからパスワードを教えて」「裸の写真を送ってくれたらアイドルに会わせてあげる」など、小学生が騙される被害も起きています。**名前、誕生日、パスワード、写真などの要求はルール違反だから、その人は悪い人で約束を守ってくれるはずがないことを伝え、困ったら必ず相談するよう指導しましょう。**



どうしよう……
ゲームのIDが
乗っ取られた！

よくある質問2 SNSなどを使わせたい場合の注意点は

小学生用フィルタリングでは、SNSの利用は基本不可。家族の連絡などでどうしても必要ならそのSNSのみ利用許可し、登録は保護者が行ってください。13歳未満が対象外のものは、理由を話して保護者のIDを使わせるなどの工夫をし、**ルールを守って使うことを徹底**しましょう。